

The Philosophy of Nagahama Ceremony

## 人生最後の「ありがとう」のために。

地域に愛される会社でありたい。  
これは今も昔も変わらない、長浜セレモニーの根幹となる想いです。

私たちが目指すのは、  
お葬式を執り行なう“業者”としてのお付き合いではありません。  
お葬式だけでなく、地域の催しでも皆様から必要とされるように。  
長浜セレモニーに関わるすべての方から  
「おかげさまで……ありがとう」と言っていたるように。

ご家族・地域の皆様の「気持ち」に寄り添う、  
ライフパートナーでありたいと思っています。

100人いれば100通りの人生があるからこそ、  
どれもが「世界に一つだけのご葬儀」に。

お集まりいただいたすべての方が、  
故人様の思い出を分かち合い、生きた証を心に刻めるよう、  
一人ひとりの想いを形にしたお葬式を実現いたします。

手間暇を惜しまず、人生最後の「ありがとう」をお手伝いを。  
地域でのご縁を大切に、  
社員一同「こころ」を込めてご奉仕させていただきます。

心のこもったあたたかいお葬式を届ける



長浜セレモニー株式会社  
サポート部

# 中井 由紀子

明日へ繋げる、寄り添い方で。

長浜セレモニー 家族葬の♡ウィズユー宮前







## 心のこもったあたたかいお葬式を届ける

私たちは常にお客様に満足いただける企業として感謝の「こころ」でご奉仕します  
私たちは常に「こころ」から愛される企業として地域社会に貢献します  
私たちは常に尊敬と愛情と信頼で結ばれ「こころ」をひとつにして協力の精神で社運の発展に努めます

お客様に安心と満足をご提供し、地域に愛される会社でありたい

- 地域の事情に精通した  
地域密着の葬儀社
- お葬式の費用を1円単位で見積り  
明瞭価格で安心のプラン
- ご縁を大切に  
心をこめたご提案
- 地域密着の葬儀社だからこそできる  
充実のアフターサポート
- 葬儀社格付 (UECIA)  
最高評価5つ星を獲得
- たくさんのありがとうをいただいた  
お客様の声

### ■ 式場一覧

<b>家族葬の♡ウィズユー高月</b>  滋賀県長浜市高月町 柏原396-1 パワーズさん斜め向かい	<b>長浜市</b>	<b>長浜式場</b>  滋賀県長浜市加納町 341-5 長浜1.Cより車で3分
<b>家族葬の♡ウィズユー宮前</b>  滋賀県長浜市宮前町6-4 旧国道8号線沿い	<b>米原市</b>	<b>家族葬の♡ウィズユー近江</b>  滋賀県米原市顔戸632-4 顔戸南交差点角

..... 葬儀のことなら何でもお気軽にお問い合わせください .....

☎ 0120-09-8395 通話無料 365日24時間受付

会社名 長浜セレモニー株式会社  
本社所在地 〒526-0804 滋賀県長浜市加納町341番地5  
TEL 0749-64-3415 FAX 0749-64-3416  
代表者 代表取締役 松村隆雄  
設立 2001年7月

ホームページはこちらから▶▶▶  
<https://nagahama-ceremony.com/>



## 明日へ繋げる、寄り添い方で。

私は、8年ほど前に大好きな母を亡くしました。その葬儀を、ご近所さんおすすめの長浜セレモニーにお願いしたんです。

驚いたのは、お客様への寄り添い方。真摯に向き合ってくださいって、スタッフさんとの心の距離が近く感じたんです。さらに、一人ひとりが自発的に動いている姿が印象的で。

私も、お客様とそんな関わり方がしたい……。理想の働き方を求めて、長浜セレモニーへ転職をしました。

お客様のための最善はなにか、どうすれば負担にならないか。悲しみの形は一人ひとり異なり、どんな言葉をかけるか毎回悩みます。でも任せていただいたからには、どんなに些細なことでも全身全霊で尽くしたい。その想いは常に大切にしていきたいですね。

長浜セレモニーで働き始めてから、葬儀の仕事がもつと好きになりました。スタッフ全員が責任感を持ってとても尊敬しますし、一緒に仕事ができ本当に嬉しいですね。

そして今、新たなスキルアップのために「納棺」にも挑戦しています。

実は、先輩に「何かやりたいことはないか」と聞かれたのがきっかけでした。納棺をする先輩の姿に憧れ、志願したんです。

処置の仕方やお着替えなど、すべてが未知の世界。先輩に同行できるときは必ず立ち会い、一人前になれるよう必死に学びとりました。試行錯誤の中でも「果たして、ちゃんとご家族様の意向に沿えているのか」と大きな不安もありましたね。

だからこそご家族様が、お化粧を施した故人様を見て「苦しんでいた顔が、笑っているように見える」と言ってくれたときは本当に嬉しかったです。

故人様らしさを損なわないためにも、納棺ではご家族様とのコミュニケーションが欠かせません。故人様を一番よくご存じなのは、ご家族様だから。自分ひとりの勝手な判断で進めないよう気をつけているんです。

また、お悲しみ具合にもよりますが、ご家族様には「一緒に納棺を行ないませんか」とご提案することも。ご家族様には、お別れの瞬間まで故人様と一緒に過ごしていただきたい。そんな想いで、実際に使っていた化粧道具をお借りしたり、故人様のお着替えをお手伝いいただいたりと工夫しています。

お別れはとても悲しいもの。それでも、続いていく明日からの生活のために。

ご家族様に深く寄り添い、そっと背中を押せるような存在になりたいと思っています。一人ひとりにあったお声がけができるよう、これからも精進していきます。



The Philosophy of Nagahama Ceremony

人生最後の「ありがとう」のために。

# Yukiko Nakai